



コントラクト家具は「無意識」に使用できる必要性があると考え、誰もが無意識に腰かける「切株」の要素を抽出し都市空間に落とし込むことを考えた。ほどよい大きさ、高さ、質感からなげなく腰かけたくなる切株のようなstuhl。

**W009** Spec : P.113

Photo\_Chair W009-1

